

NIPT外来を開設しました

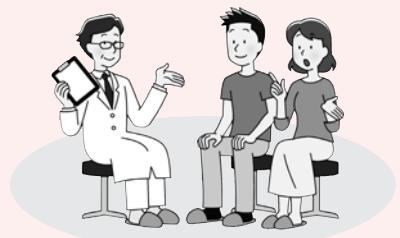
◆NIPTについて

ご妊娠おめでとうございます。嬉しさとともに、これから始まる妊娠生活や出産・育児に少なからず不安を抱かれる妊婦さまもおられるのではないかでしょうか。お子さまの体調を詳しく知れば、その不安は和らぐかもしれません。そこで適切な出生前遺伝カウンセリングの下で出生前検査を受ける選択肢があることをご紹介します。

当院では従来実施しているトリプルマーカーテストや羊水染色体検査に加えて、2021年4月からNIPT〔non-invasive prenatal genetic testing(無侵襲的出生前遺伝学的検査)〕外来を開設しました。母体血に胎盤由来の胎児DNAが含まれることを利用してお子さまの遺伝学的検査を行う方法です。リスクの程度を調べる検査(非確定的検査)であり、確定的な検査(確定的検査)ではありません。この検査で分かることはダウン症候群(21トリソミー)・エドワーズ症候群(18トリソミー)・パトウ症候群(13トリソミー)という、染色体の数的異常症です。そ

のほかの染色体疾患や遺伝子疾患はわかりません。妊婦さまから血液を採取(10~20mL)して、お子さまがこれらの染色体疾患に罹患している可能性が高いか低いかを判定します。検査時期は妊娠10~14週です。検査対象の妊婦さまに条件があり、原則的にご夫婦で検査前後に出生前遺伝カウンセリングを受ける必要があります。

ご希望のかたやご質問があるかたはスタッフへお声かけください。



ペネッセおやこの広場より「おはなしカフェ」をスタート

ペネッセおやこの広場では、マタニティさんと産後ママ向けに、「おはなしカフェ」をスタートいたしました! 妊娠中や、育児する中で疑問に思っていたことなども、子育て経験豊富なおやこの広場の先輩ママたちに話してみませんか? すこしだけでもスッキリするお手伝いができるかもしれませんよ! 参加の予約は不要です。来場時に聞きたいクラス名をスタッフにお知らせください。どれも15分程度で終わるミニクラスです!

-マタニティさんにおすすめのクラス-

つぼみクラス
出産準備用品について

さくらクラス
もらえるお金・母子手帳について

みつばクラス
保育園と幼稚園の違いなど、保活について



以上の6つです。
人気があるのはつぼみ
クラス・みつばクラス・
チエリークラスです!
オンラインクラスにつ
いては、ホームページを
ご覧ください。

-産後の方におすすめのクラス-

たんぽぽクラス
おもちゃ・絵本の役割、
選び方について

すみれクラス
ふれあいあそびなどに
ついて

チエリークラス
初めての英語について

おやこの広場で使えるくサービスバスは
ご利用いただけますか?

健診時に渡される、黄色い小さめのスタンプカードです。

- ▽妊娠4~6ヶ月
- ▽妊娠8~10ヶ月
- ▽出産後
- ▽生後3ヶ月
- ▽生後6ヶ月
- ▽1歳のお誕生日

に、それぞれ時期に合わせたプレゼントを準備しました。
福田病院ご利用の方限定です!

ご来院時にお立ち寄りくださいませ♪

当院がコアラジャーナル郵送のために預りしている氏名、住所等の個人情報は、コアラジャーナルの郵送の他、当院で開催する行事の
ご案内や重要なお知らせ等を送付する目的で利用させていただきます。それ以外の目的で利用させていただく必要が生じた場合には、
あらためてご本人の同意をいただきますので、ご了承ください。

個人情報の利用について

住所が変更になられた方は、福田病院までご連絡下さい。

KOALA JOURNAL

コアラジャーナル編集部



コアラジャーナル KOALA JOURNAL

美味しい時間

管理栄養士 主任 平川 翔子

6月に入り、紫陽花の季節になりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

私は妊娠中と産後の患者様の栄養指導と入院中の患者様の食事の管理をしています。

2020年4月に2名の医師を迎えて糖代謝甲状腺内科がはじめました。今まで妊娠糖尿病の診断を受けた患者様は他院で治療や栄養指導を受けていましたが、当院でも可能になりました。

妊娠すると、今まで正常だったのが、血糖値が高くなってしまうことがあります。これは、妊娠をするといンスリンという血糖値を下げるホルモンの働きが弱くなるためです。妊娠糖尿病でお母さんは症状はあまりみられませんが、妊娠高血圧症候群などのリスクが高まり、将来妊娠糖尿病でな

い方よりも糖尿病を発症する確率が高くなってしまいます。胎児にもいろいろな影響が出てきます。また、流産・早産のリスクも高くなると言われています。

まず食事療法で血糖値をコントロールしていくますが、単にカロリーだけを制限するというわけではありません。バランスの良い食事が大切になります。炭水化物・たんぱく質・脂質・ビタミン・ミネラル・食物繊維をバランスよく摂ることが目標です。食事療法でコントロールが難しい場合は分割食を行います。普通食事は1日3食ですが、1回の食事を2回に分けることで1回の摂取カロリーを少なくすることができます。1日に4~6回に分けて食事をとるということです。栄養指導を始める時は、最初に患者様1人1人の食生活の内容の聞き取りを行います。それに合わせて食事の摂り方のポイントをお伝えしますが、ほとんどの方が甘いものを我慢します。バランスのとれた食事を頑張って摂ります、野菜をたくさん食べますなど、改

善に向けての前向きな事を言われます。中には、きちんとした食事ができるか不安に感じられる方もいらっしゃいます。食事は毎日のことですので、食事の内容を一度に全部変えるのではなく、ポイントをおさえながらその食事が継続できるようになることが大切です。最初から頑張りすぎてしまうと食事の時間が楽しくなくなってしまいます。赤ちゃんのためにバランスのとれた食事はとても大切です。ただ、楽しい食事をする前提で気をつけていただきたいと思います。

栄養指導の時、患者様の食生活の内容は、何を食べ過ぎているのか、何の栄養素が不足しているのかと一緒に確認しながら1つずつ実行できる内容を提案しています。少しでも、妊娠中のお母さんにとって、美味しい時間を過ごしながらバランスのとれた食事がとれるよう手助けをしていきたいと思います。



福田病院に関する情報は
ホームページをご覧ください。



ホームページ

LINE

インスタグラム

facebook

母親学級(各教室等)やマタニティスポーツの開催については下記へお問合せください。

●母親学級(各教室等)のお問合せ●

くゆかり俱楽部 <受付時間> 9:00~17:00(日祝除く)

[くゆかり俱楽部直通番号] TEL: 096-322-5116

KOALA JOURNAL